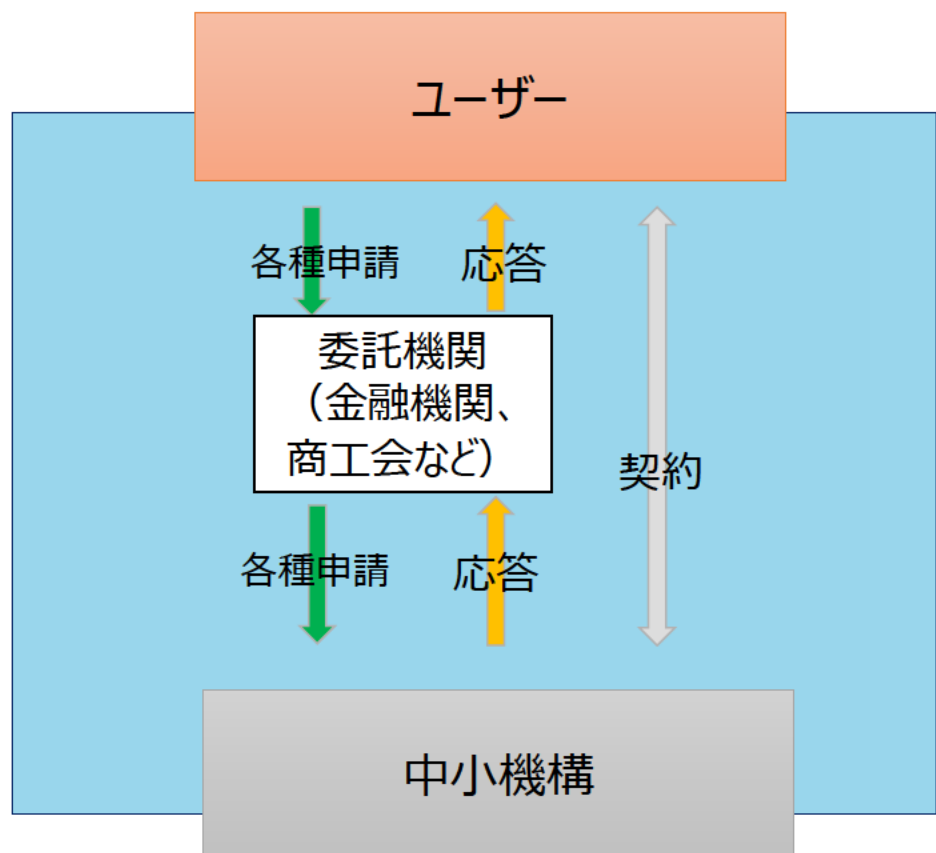


現行とオンライン申請の業務・システムイメージ

資料4 - ②

現行

- ・機構内の演算処理等を行うための業務システム
- ・30年以上前から使用しており、老朽化
- ・紙ベースの業務処理を前提としており、非効率
- ・委託機関を仲介するため、事務処理に時間を要する



オンライン申請

- ・ユーザーと機構がオンライン上で直接取引
- ・キャッシュレス化
- ・1件ごとの処理により、申請に対する標準処理期間の短縮化
- ・機構職員の業務効率向上
- ・外部連携（マイナンバー・GビズID等との情報連携）

